



7.0型ワイドタッチパネル
TV/DVD-V/MD/CD/チューナー・WMA/MP3対応
AV一体型HDDナビゲーション

● **AVIC-HRZ09** MDLP Mini Disc

7.0型ワイドタッチパネル
TV/DVD-V/CD/チューナー・WMA/MP3対応
AV一体型HDDナビゲーション

● **AVIC-HRZ08**



R▲ku-Na▼i

はじめに

ナビスタート

AV

音声操作

付録

● 入門編 **スタートブック**

安全のために必ずお守りください

絵表示について

取扱説明書、取付説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、注意（警告を含む）しなければならない内容です。



このような絵表示は、禁止（やってはいけないこと）の内容です。



このような絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

安全上のご注意 (別冊の「安全上のご注意」もお読みください)

警告

[使用方法]



運転中に操作をしない

画面を長く見る必要がある複雑な機能は、自動車の運転中に操作をしないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。また運転中、画面を注視する時間は必要最低限としてください。



走行中にテレビやビデオを見ない

運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。走行中にテレビやビデオを見ると前方不注意となり交通事故の原因となります。



分解や改造はしない

本機を分解したり、改造しないでください。事故・火災・感電の原因となります。

[異常時の処置]



故障のまま使用しない

画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。



異常のまま使用しない

万一、煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起きましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。



ヒューズは規定容量のヒューズを使用する

ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

HDD 楽ナビの4つのボタン

お出かけ

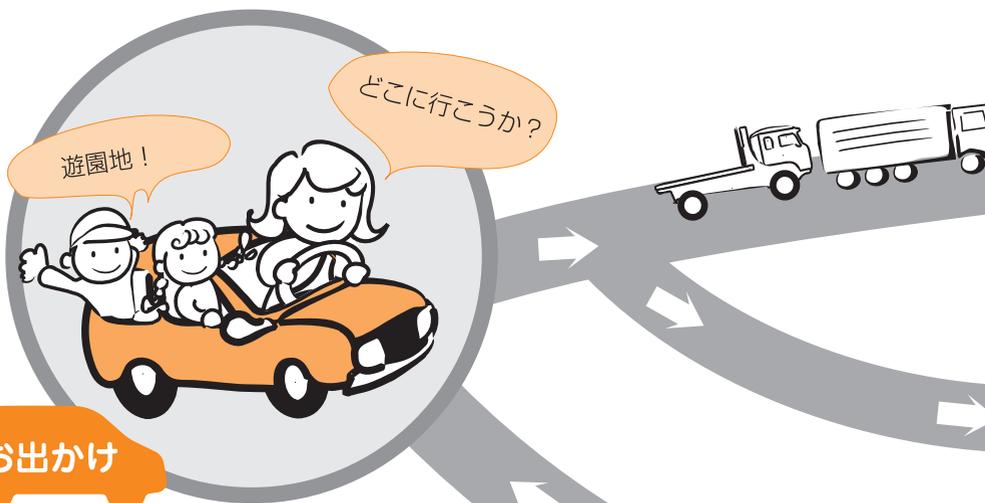
周辺

渋滞

お帰り

を使って

スタートからゴールまでの流れを理解しよう



お出かけ

どこに行こう？

「お出かけ」ボタンで
行きたい所をいろいろな方法で検索

簡単ルート探索→P34



マイクに向かって
声で操作することも
できます。

音声操作→P48



画面上的タッチキー
からも操作できます。

ショートカットタッチキー
→P21

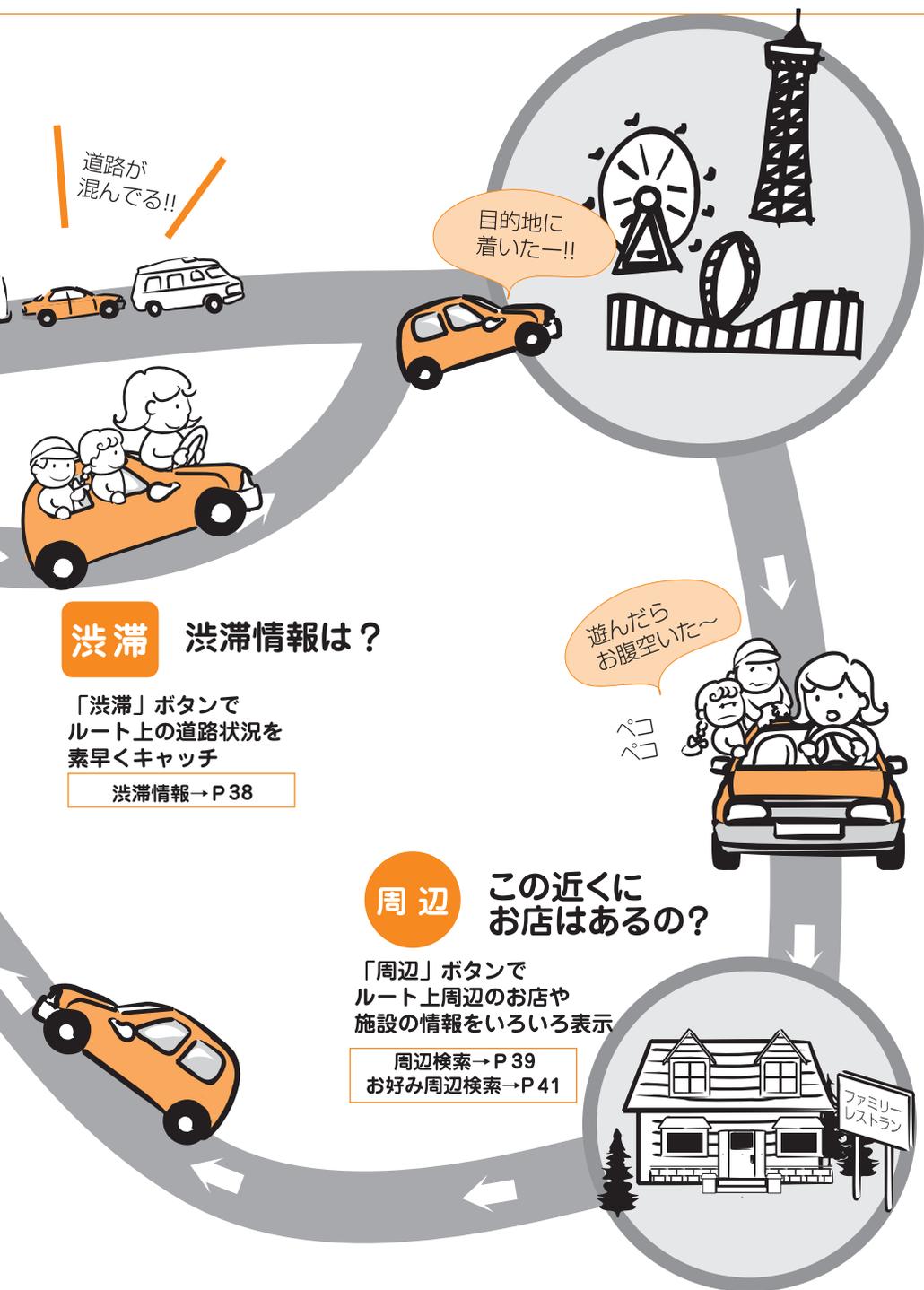


お帰り

さあ帰ろう！

「お帰り」ボタンで
全国どこからでも探索

一発ルート探索→P43



渋滞

渋滞情報は？

「渋滞」ボタンで
ルート上の道路状況を
素早くキャッチ

渋滞情報→P38

周辺

この近く にお店はあるの？

「周辺」ボタンで
ルート上周辺のお店や
施設の情報をいろいろ表示

周辺検索→P39
お好み周辺検索→P41

目次

| | |
|---------------|---|
| 安全上のご注意 | 3 |
|---------------|---|

| | |
|----------------------------|---|
| スタートからゴールまでの流れを理解しよう | 4 |
|----------------------------|---|

はじめに

| | |
|------------|---|
| はじめに | 8 |
|------------|---|

| | |
|----------|---|
| 特長 | 8 |
|----------|---|

| | |
|---------------------------|---|
| ご使用前に知っておいていただきたいこと | 9 |
|---------------------------|---|

| | |
|----------------------|----|
| バッテリーを外すときのご注意 | 10 |
|----------------------|----|

| | |
|------------------|----|
| お使いになる前の準備 | 11 |
|------------------|----|

| | |
|---------------------|----|
| リモコンに電池をセットする | 11 |
|---------------------|----|

| | |
|----------------------|----|
| ナビゲーションの電源について | 12 |
|----------------------|----|

| | |
|--------------------|----|
| 初めてお使いになるときは | 12 |
|--------------------|----|

| | |
|----------------------|----|
| オートアンテナの操作について | 13 |
|----------------------|----|

| | |
|---------------|----|
| 別売品について | 13 |
|---------------|----|

| | |
|-------------------|----|
| 各部の名前とおもな働き | 14 |
|-------------------|----|

| | |
|-----------------------|----|
| ディスクのセットと取り出しかた | 17 |
|-----------------------|----|

| | |
|--------------------|----|
| ディスクのセットのしかた | 17 |
|--------------------|----|

| | |
|-------------------|----|
| ディスクの取り出しかた | 17 |
|-------------------|----|

| | |
|----------------------|----|
| 画面を見やすい角度に調節する | 18 |
|----------------------|----|

| | |
|---------------|----|
| 音量を調節する | 19 |
|---------------|----|

| | |
|----------------|----|
| 音量調節のしかた | 19 |
|----------------|----|

| | |
|----------------|----|
| リセットについて | 20 |
|----------------|----|

| | |
|--------------|----|
| 操作のしかた | 21 |
|--------------|----|

| | |
|---------------------|----|
| タッチキーでの操作のしかた | 21 |
|---------------------|----|

| | |
|--------------------|----|
| リモコンでの操作のしかた | 22 |
|--------------------|----|

ナビスタート

| | |
|----------------------|----|
| 地図の見かたや操作を覚えよう | 23 |
|----------------------|----|

| | |
|-----------------|----|
| 現在地を表示させる | 23 |
|-----------------|----|

| | |
|----------------|----|
| 地図の動かしかた | 24 |
|----------------|----|

| | |
|-------------------|----|
| 地図を広域・詳細にする | 26 |
|-------------------|----|

| | |
|------------------------|----|
| ビュー切り替えメニューを表示する | 27 |
|------------------------|----|

| | |
|----------------------|----|
| メニュー操作の基本を覚えよう | 29 |
|----------------------|----|

| | |
|-----------------|----|
| メニューを表示する | 29 |
|-----------------|----|

| | |
|------------------|----|
| リスト表示の画面操作 | 31 |
|------------------|----|

| | |
|------------------|----|
| 自宅を登録しておこう | 32 |
|------------------|----|

| | | |
|---|-----------------------------|----|
| ナビ スタート | HDD楽ナビを使おう | 33 |
| | 「お出かけ」ボタンで行き先を探そう | 34 |
| | 「渋滞」ボタンで渋滞情報を確認しよう | 38 |
| | ルート案内中に渋滞情報を確認しよう | 38 |
| | 「周辺」ボタンで近くの施設を探そう | 39 |
| | お好み周辺検索を使おう | 41 |
|   お好み周辺検索で周辺の施設を検索して、ルート探索しよう | 41 | |
| 「お帰り」ボタンで自宅へ帰ろう | 43 | |
| A V | 音楽や映像の楽しみかた | 44 |
| | AVソースの切り替えかた | 44 |
| | 画面の切り替えかた | 45 |
| | ミュージックサーバー (MSV) について | 46 |
| | ミュージックサーバーの主な機能 | 46 |
| ミュージックサーバーに録音する | 47 | |
| 音 声 操 作 | 音声操作を覚えよう | 48 |
| | 音声操作の基本 | 48 |
| | 音声で操作してみよう | 50 |
| 付 録 | 液晶画面の正しい使いかた | 51 |
| | ディスクの正しい使いかた | 52 |
| | MDの正しい使いかた | 54 |
| | 故障かな?と思ったら | 55 |
| | 共通項目 | 55 |
| | ナビゲーション | 57 |
| | DVD | 58 |
| | CD、WMA/MP3 | 58 |
| | MD | 58 |
| | 3Dハイブリッドセンサーのエラーメッセージ | 59 |
| | お客様登録とアフターサービス | 60 |
| 仕様 | 63 | |

はじめに

特長

高速化と高精度によりナビゲーションの基本機能が大きく進化しさらに使い易いカーナビになりました。

ユニバーサルパッド採用リモコンとタッチパネルモニターで、かんたん操作を実現しています

ユニバーサルパッド採用リモコンと、タッチパネル採用モニターで、ナビゲーションシステムを誰でも簡単に使いこなすことができます。さらに音声操作機能も標準装備しています。

DVDビデオ再生機能でドライブをより楽しくします

DVDビデオの再生機能を搭載しています。さらに音楽CDやWMA/MP3の再生にも対応していますので、より快適で楽しいドライブを演出します。

測位精度専用のチップを搭載、高精度なナビゲーションを実現します

自車位置を正確に測定できる測位精度専用チップを搭載することにより、高精度な測位が実現します。

3Dハイブリッドセンサーにより、自車位置を正確に表示できます

3Dハイブリッドセンサーで、坂道の登り降り（地面の傾斜）を感知できます。このため、立体交差の道路、地図上で重なりあっている道路なども的確に判断でき、高さの情報は測位に反映します。

よりドライバーの視点に近い地図表示ができます

ドライバーズビューやスカイシティマップで、よりドライバーの走行感覚に近いリアルな表示ができます。

VICS（道路交通情報通信システム）の情報はもちろん、専用サーバーからのオンデマンドVICS情報も利用できます

FM多重放送によるVICS情報を受信して、渋滞情報を地図上に表示できます。さらに別売のVICS用ビーコンユニットでビーコンによるVICS情報を受信することができます。

さらに携帯電話で専用サーバーに接続することにより、自車位置付近またはお好みの地点の最新の渋滞情報を受信することができます。

10mスケールまで地図を詳細に表示できます

シティマップ（詳細市街地図）収録エリア内では、10 mスケールの詳細な地図で表示できるので、入り組んだ道路でも細かく確認できます。

細い道の探索も行って、ドアtoドア探索ができます

住宅地などの細い道路までも探索することができるため、まさに自宅から目的地までのドアtoドア探索ができます。

また、このときに設定されたルート上の細い道路はピンク色で表示されるため、細い道路であることを簡単に判別できます。

ハードディスクに保存されている抜け道情報をもとに抜け道をアドバイスします

抜け道情報は地図画面に紫色の点滅で表示されます。ルート案内中はこの抜け道情報を基にオートルートを行い、抜け道を案内します。

ご使用前に知っておいて いただきたいこと

本機のご使用にあたっては、地図ディスクは必要ありません。地図データはすべて本機内蔵のハードディスクに保存されています。

■安全走行のために

- 走行中に運転者がナビゲーション操作をし、画面に気を取られたり、操作に迷ったりすると思わぬ重大な事故を招く恐れがあり大変危険です。交通の状況、歩行者などに十分注意しながら運転してください。また、運転者がナビゲーションの操作を行う場合は、必ず車を安全な場所に停車してから行ってください。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- 本製品には交通規制データが収録されておりますが、交通規制の変更等により、実際とは異なる場合があります。ナビゲーションによるルート案内や右左折などの音声案内時でも、必ず実際の標識や交通規制に従って走行してください。交通事故の原因や道路交通法違反となることがあります。
- 緊急を要する施設（病院、消防署、警察など）の検索やルート案内については、本製品への依存を避け各該当施設へ直接ご確認ください。
- 本機では、パーキングブレーキのON/OFFを検知しており、走行中にテレビやビデオなどの映像を見ることができないようになっています。また、走行中はナビゲーションやオーディオの一部のメニュー操作や地図の連続スクロールはできません。安全な場所に停車して、パーキングブレーキをかけてから操作してください。

■画面が見えにくいときは

液晶画面は、その構造上きれいに見える角度が限られています。初めてお使いになるときは、画面がきれいに見えるように、黒の濃さを調整してください。また、液晶画面自体の明るさも変更できますので、お好みに応じて調整してください。



- 『オーディオブック』の「画面を設定する」を参照してください。

■昼間と夜間の色の違いについて

夜間、周囲が暗くなってくると、画面が明るすぎて表示されている映像が見えにくくなってしまふことがあります。そこで、本機では昼画面と夜画面とで画面の配色を変えて、それぞれ見やすい画面を表示します。出荷時は、日没の時刻になると自動的に夜画面に変わるように設定されています。地図の機能設定により、つねに昼画面、夜画面を表示させておくこともできます。



昼画面



夜画面



- 本書では、昼画面を例に説明しています。このため、夜画面が表示されている場合、本書の説明と画面の色が異なる場合があります。

■バッテリー上がりを防ぐために

本機をお使いになるときは、必ず車のエンジンをかけてください。エンジンがかかっていないときに本機を使用すると、バッテリーが消耗します。



- 大気環境のため、必要以上の停車中のアイドリングは避けましょう。

■ バッテリーを外すときのご注意

点検等で車のバッテリーを外すと、購入後に設定・記憶した内容が一部消去されます。詳しくは、「リセットについて」(→P20)をご覧ください。

■ 携帯電話をお使いになるときは

携帯電話をお使いになるときは、携帯電話のアンテナを液晶画面に近づけないでください。画面にはん点や色模様などのノイズが出たり、映像が乱れたりすることがあります。

■ 液晶画面を保護するために

本機を使用していないときは、液晶画面に直射日光が当たらないようにしてください。高温のために液晶画面が故障する恐れがあります。

■ 著作権

本製品に収録されたデータ及びプログラムの著作権は、弊社及び弊社に対し著作権に基づき権利を許諾した第三者に帰属しております。お客様は、いかなる形式においてもこれらのデータ及びプログラムの全部または一部を複製、改変、解析等することはできません。

■ 低温時のハードディスクへの書き込みについて

低温時は、ミュージックサーバーへの録音など、ハードディスクへの書き込み動作ができない場合があります。その場合は車内の温度が上昇するまで、しばらくお待ちください。

■ バージョンアップについて

- 本機のバージョンアップは内蔵のハードディスクの書き換えで可能となります。(バージョンアップは有償です。)
- バージョンアップ書き換え作業中※は、ナビゲーション、WMA/MP3ディスク、ミュージックサーバーやチェンジャーなどのオプション機器は使用できません。

- バージョンアップの詳細については、購入後に登録手続きをした方にご案内する予定です。必ず同梱の「保証書発行兼お客様登録カード」のご返送またはインターネットからご登録をお願いします。
- ※ 書き換え作業は10日間程度を予定しておりますが、一時的に書き換え数量が集中した場合などは、10日を越える場合があります。

■ お客様の登録されたデータについて

- 本機のバージョンアップおよび修理において、お客様の登録されたデータの保証についてはご容赦願います。
- 本製品の故障、誤動作または不具合により、録音されなかった場合の録音内容、および消失した録音データの補償については、ご容赦ください。
- ミュージックサーバーに録音された音楽情報については著作権法上バックアップを行うことはできませんのでご了承ください。

■ 保証登録・アフターサービス

- 弊社からの本製品に関する重要な連絡事項は「保証書発行兼お客様登録カード」をご返送またはインターネットからご登録いただいたお客様にいたしますので、必ず登録をしていただきますようお願いいたします。
- 本製品のアフターサービスは、お買い上げ販売店を窓口として実施しておりますが、移動先や引越等により、お買い上げ販売店に修理が依頼できない場合には、お近くの弊社サービスステーションへご相談ください。

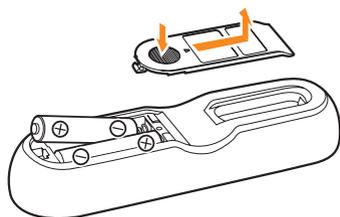
■ その他

- 弊社は、本製品がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。
- 本製品の仕様及び外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。その場合における変更前の本製品の改造、またはお取り替えのご要望には応じかねます。
- 説明書で使っている画面例は、実際の画面と異なる場合があります。
- 実際の製品の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。

お使いになる前の準備

リモコンに電池をセットする

裏フタをはずして、単4形アルカリ乾電池（LR03）2本をセットします。



リモコンの取り扱いに関するご注意

- リモコンを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障することがあります。リモコンを使用しないときは、グローブボックスなど直射日光の当たらないところに保管してください。
- リモコン受光部に直射日光が当たっていると、リモコンの操作ができなくなります。

電池の取り扱いに関するご注意

- 電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてください。電池の破裂、液もれにより、火災やけがの原因となることがあります。
- 乾電池は充電できません。
- リモコンを長期間使わないときは、電池を取り出してください。また、取り出した電池は、幼児の手の届かないところに保管してください。
- 電池の液もれが起こったときは、内部に付着した液をよく拭き取ってから新しい電池と入れ替えてください。
- リモコンからの信号が受け付けられる範囲が狭くなってきたときは、新しい電池と交換してください。
- リモコンの電池を交換するときは、電池寿命の長いアルカリ電池のご使用をおすすめします。
- 不要となった電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示（条例）に従って処理してください。

ナビゲーションの電源について

■電源の入れかた、切りかた

本機の電源は、車のACC電源に連動してON/OFFします。電源スイッチはありません。



- 本機の電源が入り、ナビゲーションが起動すると、（お出かけ）ボタン（→P15）が2回点滅してから点灯します。
- 本機をお使いになるときは、必ず車のエンジンをかけてください。エンジンがかかっているときに本機を使用すると、バッテリーが消耗します。

■スタンバイ機能について

モニターがまぶしいときなどに、 を2秒以上押しと画面表示を消すことができます。

スタンバイ状態を解除するには、

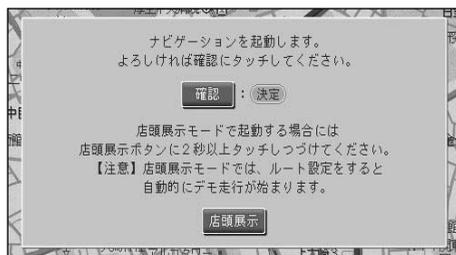
- ・もう一度  を押す
- ・画面にタッチする

初めてお使いになるときは

初期学習が終了していないときは、次の画面が表示されます。 にタッチするか



 を押して走行を開始してください。



走行を開始すると、3Dハイブリッドセンサーの初期学習が自動的に始まります。

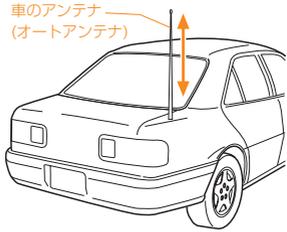
3Dハイブリッドセンサーの初期学習が終了するまでは、GPS衛星のみの測位となるため、自車位置がずれる場合がありますが、故障ではありません。初期学習が終了すると、高精度で自車位置を測位することが可能になります。



- 店頭展示** は店頭デモ用のため、タッチしないでください。
- 初期学習中にエラーメッセージが表示されたときは、「3Dハイブリッドセンサーのエラーメッセージ」(→P59)をご覧ください。

オートアンテナの操作について

本機をオートアンテナ車に取り付けた場合、FM/AM/交通情報を受信中は車のオートアンテナが上がります。屋内ではご注意ください。



■オートアンテナを上げる・下げる

次の操作をすると、FM/AM/交通情報を受信中にオートアンテナを上げ下げすることができます。

1 に2秒以上タッチする

2秒以上タッチすることによってオートアンテナの ON（上げる）と OFF（下げる）が切り替わります。

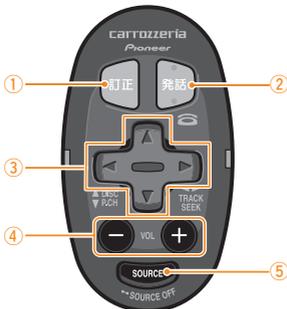


- リモコンの でも操作することができます。
- オートアンテナ車以外では常にONに設定しておいてください。OFFに設定するとFM/AM/交通情報の受信ができなくなる場合があります。
- 本機に別売のFM多重用アンテナ分配器「RD-FD20」を接続したときは、「システム設定」の「オートアンテナ連動」を「電源連動」に切り替えます。→『オーディオブック』

別売品について

■ステアリングリモコン「CD-SR200」

ハンドルに取り付けて操作できるワイヤレスリモコンです。



音声操作用

- ① 訂正ボタン
本機の「戻る」ボタンと同じ動きをします。
- ② 発話ボタン
本機の「発話」ボタンと同じ動きをします。

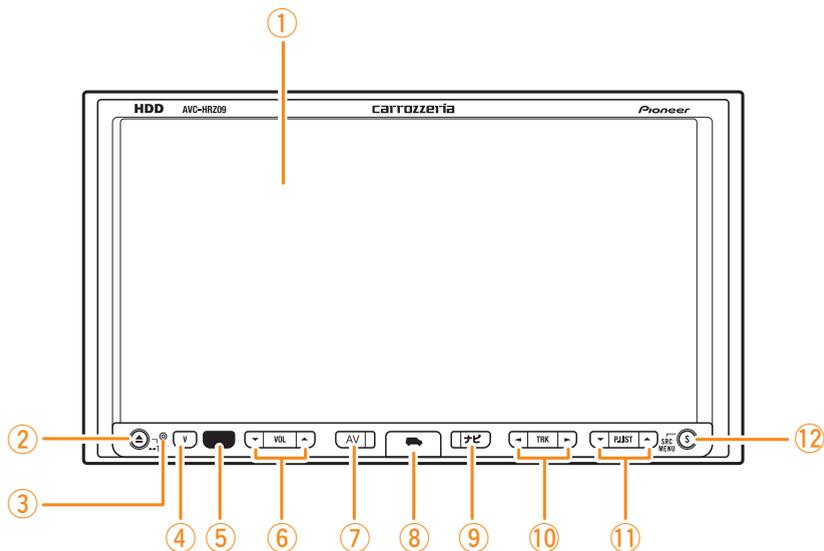
オーディオ操作用

- ③ ▲/▼/◀/▶ボタン
本機の「▼P.LIST▲」ボタンおよび「◀TRK▶」ボタンと同じ動きをします。
- ④ 音量調整ボタン
本機の「▼VOL▲」ボタン、「音量」ボタンと同じ動きをします。
- ⑤ SOURCEボタン
本機のソースが切り替えられます。
1秒以上押し、本機のソースがOFFになります。

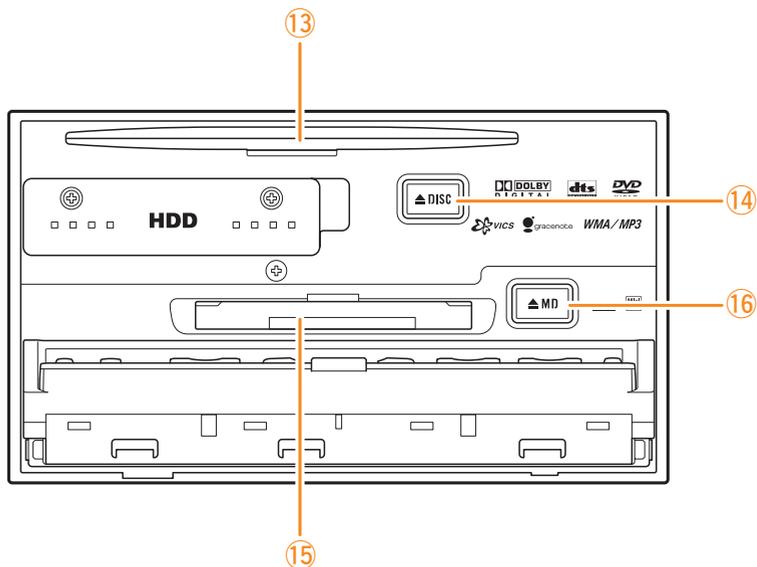
各部の名前とおもな働き

■ナビゲーション本体

画面を閉じた状態



画面を開けた状態



①液晶画面

② (オープン/クローズ) ボタン

画面を開いたり、閉じたりするときに押します。2秒以上押すことにより、画面角度調整画面に入ります。

③リセットボタン

本機のマイコンをリセットするときに使います。→ (P20)

④ (画質調整) ボタン

画質調整モードに入ります。
2秒以上押すことにより、画面を消すことができます。

⑤リモコン受光部

リモコンをここに向けて操作します。

⑥ボリュームボタン

車のスピーカーから出力されるAVソースの音量を調整できます。



•ナビの案内音声、操作音、電話の受話音および着信音は、このボタンでは調整できません。これらの音量は、ナビゲーションの音量調整メニューで行います。詳しくは、『ナビゲーションブック』の「音量を調整する」をご覧ください。

⑦ (AV) ボタン

AVソースをONにして、AVソースを選びます。1秒以上押すことにより、AVソースがOFFになります。

⑧ (お出かけ) ボタン

ナビゲーションで目的地を探したいときに使います。ナビゲーション起動時は が2回点滅して点灯します。

⑨ (ナビ/現在地) ボタン

地図上に自分の車の位置を表示します。
またAVソース画面表示のときに押すと音声はAVソースのまま、映像がナビゲーションに切り替わります。

⑩トラック/チューニングボタン

放送局の選択や再生する曲の選択、曲の早送りや早戻しに使います。

⑪リスト/チャンネルボタン

リストからの選局や選曲などに使います。

⑫ (SRC MENU) ボタン

AVソースメニューを表示します。

⑬ディスク挿入口

DVDやCDなどを挿入します。

⑭ DISC (イジェクト) ボタン

ディスクを取り出すときに使います。

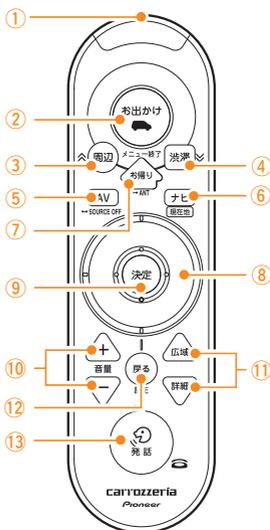
⑮MD挿入口 (AVIC-HRZ09のみ)

MDを挿入します。

⑯ MD (イジェクト) ボタン (AVIC-HRZ09のみ)

MDを取り出すときに使います。

■リモコン



① リモコン送信部

ここをリモコン受光部に向けて操作します。

② 「お出かけ」 ボタン

ナビゲーションで目的地を探したいときに使います。

③ 「周辺」 ボタン

近くにあるガソリンスタンドなどの施設を探したいときに使います。

- リスト画面表示中にこのボタンを押すと、リストのページ送りを行うことができます。(→P31)

④ 「渋滞」 ボタン

渋滞情報などの交通情報を見たいときに使います。

- リスト画面表示中にこのボタンを押すと、リストのページ送りを行うことができます。(→P31)

⑤ 「AV」 ボタン

AVソースをONにして、AVソースの画面に切り替えます。1秒以上押すことにより、AVソースがOFFになります。

⑥ 「ナビ」 / 現在地ボタン

地図上に自分の車の現在地を表示します。

⑦ 「お帰り」 ボタン

自宅へ帰るルートを探したいときに押します。

- メニューなどを表示中に、このボタンを押すと、メニューを終了することができます。(→P43)

⑧ ユニバーサルパッド

地図を動かす(スクロールする)ときやメニューを操作するとき、AVソース画面でAV操作を行うときに使います。

⑨ 「決定」 ボタン

項目の決定や機能の実行などに使います。

- ショートカットメニューやAVソースの操作タッチキーを表示することができます。
- ナビゲーション画面で「決定」を押すと、ショートカットメニュー(→P30)を表示することができます。

⑩ 音量ボタン

車のスピーカーから出力される音量を調整できます

- ガイド音声出力中および音声操作(認識)中は音量の調整ができないことがあります。解除された状態のときに操作してください。

⑪ 「広域」 / 「詳細」 ボタン

地図を広域または詳細にします。

⑫ 「戻る」 / 訂正ボタン

ナビゲーションのメニュー操作で、1つ前の状態に戻りたいときに押します。音声操作で、直前の音声操作を取り消すときに押します。

⑬ 「発話」 ボタン

音声で操作したいときに押します。

また接続した携帯電話の発着信ができます。

ディスクのセットと取り出しかた

ディスクのセットのしかた

1 を押す

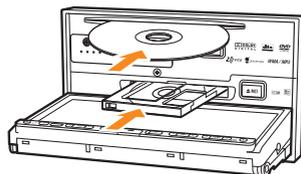
画面が開き、ディスク挿入口があらわれます。



オープン/クローズボタン

2 ラベル面を上にして、ディスクをディスク挿入口に差し込む

ディスクを差し込むと、自動的に引き込まれ、画面が閉じます。



- フロントパネルを開け閉めするときは、指などを挟まないようにご注意ください。特にお子さまなどにはご注意ください。



- CDシングル（8cmCD）もアダプターなしでセットします。アダプターは絶対に使用しないでください。
- 本機に対応したディスク以外のものを入れないでください。

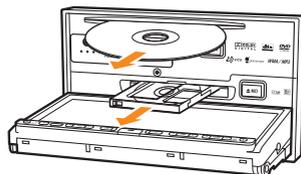
ディスクの取り出しかた

1 を押す

画面が開きます。

2 または を押す

ディスクが出てきます。



- ディスクを取り出したら、必ず画面を閉じてください。
- 取り出したディスクは、ケースに入れて保管してください。



- 画面を開けたまま走行しないでください。急ブレーキ時に開いた画面に体が当たったりして、思わぬけがをするおそれがあります。
- 画面が完全にオープン/クローズしないうちに、操作しないでください。操作した場合安全のため、画面がその角度で停止することがあります。
- 画面を開けたとき、画面にコップや缶などの物を置かないでください。

画面を見やすい角度に調節する

画面の角度を調整して見やすくしたり、操作しやすくすることができます。

1 を2秒以上押す

画面角度調整画面が表示されます。

2 または を選んで、角度を調整する



- 画面の角度を調整するときは、指などを挟まないようにご注意ください。特にお子さまなどにはご注意ください。

- ユニバーサルパッドを左右に操作して調整することもできます。

3 にタッチするか を押す

- 車のエンジンスイッチをOFF（本機の電源をOFF）にすると、OFFにしてから数秒後に画面が傾いていない状態に戻ります。もう一度車のエンジンスイッチをON（本機の電源をON）にすると、調整した位置になります。

音量を調整する

音量調整のしかた

テレビやCDなどのAVソースの音量は、本機またはリモコンで操作します。

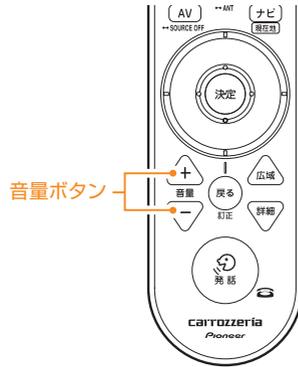
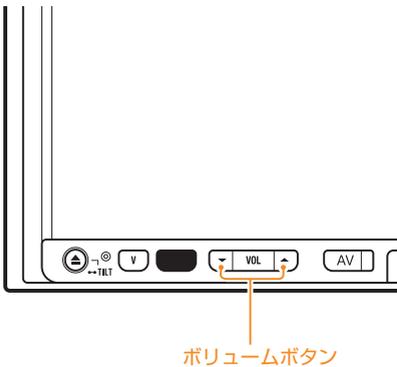


•車外の音が聞こえにくいと、交通事故の原因となります。安全運転をさまたげないように適度な音量でお聞きください。



- ガイド音声出力中および音声操作（認識）中は音量の調整ができません。解除された状態のときに操作してください。
- 5.1ch DSPユニットの設定がONになっているとき（DEQ-P9およびAXM-P9接続時）は、AXM-P9側で音量調整を行ってください。

1 ボリュームボタンまたは音量ボタンでAVソースの音量を調節する



- ナビゲーションの案内音声や操作音の音量は、AVソースの音量とは別に調整できます。詳しくは、『ナビゲーションブック』の「音量を調整する」を参照してください。
- ソースごとの音量の差を調整することもできます。詳しくは、『オーディオブック』の「ソースレベルアジャスター設定」を参照してください。

リセットについて

■リセットが必要なとき

次のようなときは、本機をリセットしてください。

- ・本機を車に取り付けた直後
- ・正しく動作しないとき
- ・画面が正しく表示されないとき



- ・本機は、リセットボタンを押すと画面の角度が自動的に傾いていない状態に戻ります。リセットボタンを押すときは、指などを挟まないようにご注意ください。特にお子さまなどにはご注意ください。

■リセットすると消去される内容

本機をリセットしたり、車のバッテリーを外すと、次の内容が消去されます。必要な情報は事前に控えておいてください。

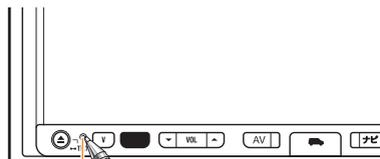
- ・自車方位
- ・AV初期設定で設定した内容
- ・画質調整
- ・画面角度調整
- ・テレビ、ラジオ、交通情報のプリセット内容
- ・各ソースの再生モードやラスト再生ポジションなど



- ・本機のリセットボタンを押しても、登録地点やルート、センサーの学習内容、ミュージックサーバーなどの内容は消去されません。

■リセットのしかた

1 ボールペンの先などで、リセットボタンを押す



- ・リセットボタンを押した後やバッテリーを外した後などに、いったん電源がOFF/ONすることがありますが、故障ではありません。

操作のしかた

本機は、本体とリモコンにあるボタンや画面上に表示されるタッチキーで操作を行います。

タッチキーでの操作のしかた

画面上に表示されるタッチキーに軽く触れる（タッチする）ことにより、操作を行います。



- 操作中に [F2] を押すと、いつでも現在地の画面に戻すことができます。
- 画面は傷つきやすいので、必ず指で触れて操作してください。

■ショートカットタッチキーにタッチして操作する

本機の地図画面上には、**周辺**、**洗滞**、**お帰りの**のタッチキーが表示され、それぞれのタッチキーにタッチすると、リモコンの同じ名称のボタンを押したときと同じように、各機能を操作することができます。



ショートカットタッチキー

また、その左側には、お好みの3つのジャンルをまとめて検索できるお好み周辺検索タッチキーの2つが表示され、タッチキーにタッチすると、お好み周辺検索を行うことができます。→「お好み周辺検索を使おう」(P41)



お好み周辺検索タッチキー



- 本機では、これらの5つのタッチキーをショートカットタッチキーと呼んでいます。また [決定] に2秒以上タッチするか、[決定] を2秒以上押すことで、ショートカットタッチキーの表示をON/OFFすることができます。

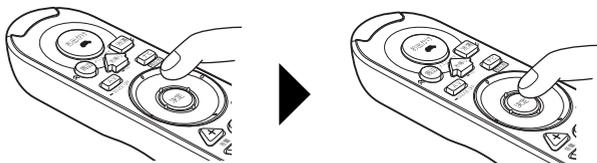
リモコンでの操作のしかた

リモコン上に配置されたそれぞれのボタンとユニバーサルパッドにより、操作を行います。

■ユニバーサルパッドの操作のしかた

本書で「ユニバーサルパッドを右に操作する」と表記されているときは、ユニバーサルパッドの右側に触れます。

「項目を選ぶ」と表記されているときは、ユニバーサルパッドに触れ項目を選択して  を押します。



ユニバーサルパッドに触れ項目を選択する。

 を押す。

操作の表記

本書では、タッチキーにタッチする操作と、ユニバーサルパッドで選んで  を押す操作が同様である場合に、「～を選ぶ」と表記しています。



- リモコンでの操作は、基本的にタッチキーの操作と同様です。各説明書では、タッチキーでの操作を中心に記載しており、リモコン操作はタッチキーの操作とは動作が異なる場合について記載しています。また、2秒以上タッチキーにタッチしたり、2秒以上ボタンを押すことを、「2秒以上選ぶ」と表記しています。

地図の見かたや操作を覚えよう

現在地を表示させる

[ナビ] を押すと、自分の車の現在地周辺の地図を表示します。
現在地画面では、車の走行に合わせて自動的に地図が動きます。

■ 現在地画面

ノーマルビュー

現在の時刻

広域/詳細
タッチキー

スケール表示
タッチキー

下の「」が現在のスケールの地図上の距離を示します。(2D表示のみ)

ビュータッチキー

方位表示

赤い三角が北方向を示します。

現在の地名

自車位置周辺の地名を示します。

抜け道

抜け道を薄い紫色の点滅で表示します。

軌跡表示

自車マーク

車の位置と進行方向を示します。

オンデマンドVICS表示

| | |
|----|--------------------------|
| 橙色 | 情報を受信してから5分未満の状態 |
| 青 | 情報を受信してから5分以上30分未満経過した状態 |

はじめに / ナビスタート



- 安全のため、走行中は細街路（灰色の細い道）を表示しない仕様となっています（細街路走行中を除きます）。
- 現在の時刻は、GPS衛星から受信した電波に基づいて表示しているため、時刻を変更することはできません。
- VICSの情報提供時刻は現在の時刻ではありません。
- VICS/FM多重放送による提供時刻は F、ビーコンによる提供時刻（別売のビーコンユニット接続時）は B で表示されます。

地図の動かしかた

地図を動かすには、地図上の見たい場所をタッチするか、ユニバーサルパッドを見たい場所の方向に操作して地図をスクロールします。

以下の操作は、タッチした場合で説明しています。

1 地図上の見たい場所にタッチする

十字カーソルと **微調整** が表示されます。
タッチした場所が中心となるように地図が動きます。



- **微調整** は、ノーマルビューの場合のみ表示されます。
- タッチし続けると、その方向にスクロールします。また、画面中央のカーソルから離れた場所にタッチするほど、スクロールする速度が速くなります。



十字カーソル

2 **微調整** にタッチする

8方向のスクロール矢印が表示されます。



3 表示を微調整する

矢印にタッチするごとに地図が少しずつ動きます。
また、画面の任意の場所をタッチしても地図が動きます。



- リモコンのユニバーサルパッドを使ってスクロールすることもできます。
- もう一度 **微調整** にタッチすると、8方向の矢印が消えます。
- 画面にタッチしたまま指を動かし、スクロールすることもできます。
- 走行中は **微調整** の操作はできません。
- 走行中にスクロール操作をすると、タッチしたところまでスクロールして停止します。ただし、詳細市街地地図表示中はスクロールできません。
- 微調整中でもユニバーサルパッドでのスクロールは通常通りにスクロールします。
- 走行中は、ユニバーサルパッドでのスクロールでは半画面分スクロールします。
- **[マゼ]** を押すと、現在地周辺の地図に戻ります。

■スクロール画面

スクロール中



スクロール方面表示

地図のスケールを、10m~1kmスケールにしている場合に表示されます。

スクロール停止

現在地から十字カーソルまでの直線距離



現在地の方向
十字カーソル位置と現在地を結んだ線。

十字カーソル位置の地名

十字カーソル位置周辺の地名を示します。

十字カーソル

画面の中心に表示されます。

地図を広域・詳細にする

地図のスケールは、10m～500kmまでの範囲で変えることができます。



- スクロール画面（→P25）のときにスケールを変更しても、現在地画面に戻ったときは、元のスケールで表示されます。
- 現在のスケールの地図上の距離は、スケールバーで確認することができます。
- 詳細市街地図収録エリアでは、地図のスケールが10m～50mスケールのときに詳細な市街地図で表示されます。詳細市街地図収録エリアについては、『ナビゲーションブック』を参照してください。
- スケール表示タッチキー（→P27）を2秒以上タッチすると、**広域**・**詳細**の表示／非表示を切り替えることができます。

■広域・詳細タッチキーを使う

1 **広域**または**詳細**にタッチする

タッチするごとに10m、25m、50m、100m、200m、500m、1km、2km、5km、10km、20km、50km、100km、200km、500kmのスケール表示が変わります。



- リモコンの**広域**・**詳細**を使って操作することもできます。
- 広域**・**詳細**にタッチし続けると、タッチしている間、スケールが連続的に変化します（フリーズーム）。ただし、走行中は安全のためフリーズームの操作はできません。



スケールバー

現在のスケールの地図上の距離を示します。

■ダイレクトスケールタッチキーを使う

ダイレクトスケールタッチキーはタッチしたスケールで地図を表示します。

1 スケール表示タッチキーにタッチする

ダイレクトスケールタッチキーが数秒間表示されます。



スケール表示タッチキー

2 表示したいスケールのダイレクトスケールタッチキーにタッチする

タッチしたスケールで表示されます。



ダイレクトスケールタッチキー

ビュー切り替えメニューを表示する

ビュー切り替えメニューでは、ビューモード（表示方法）の切り替えや、ターゲットマップの設定が行えます。

1 **ビュー** にタッチする

ビュー切り替えメニューが表示されます。

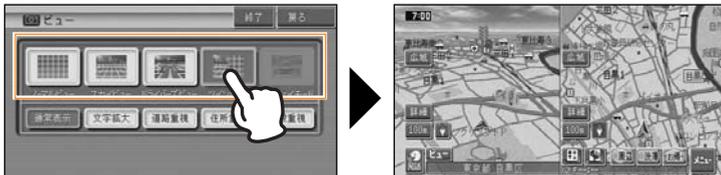


- 
 現在地画面やスクロール画面では、**ナビ** を2秒以上押しても、ビュー切り替えメニューを表示することができます。

■ビューモードを切り替える

1 表示方法を選び **終了** にタッチするか を押す

選んだ表示方法で地図が表示されます。



地図の表示方法は、5種類あります。

-
- ノーマルビュー（2D表示）** : 通常の地図（平面の地図）で表示されます。
-
- スカイビュー（3D表示）** : 上空から見ているような地図を表示します。
-
- ドライバーズビュー（3D表示）** : ドライバーの目線からみたような地図を表示します。
-
- ツインビュー（2画面表示）** : 画面を左右2つに分割し、左画面はスカイビューまたはノーマルビュー、右画面はノーマルビューで表示します。
-
- ハイウェイモード** : 有料道路走行時の専用画面で、走行に役立つ情報が表示されます。
-

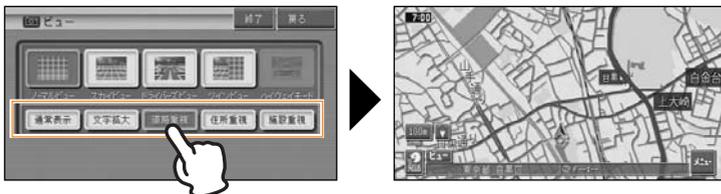


- 各種類の詳細な情報は、『ナビゲーションブック』の「地図の表示方法を変える」を参照してください。
- ハイウェイモードは、有料道路上以外では選ぶことができません。

■ターゲットマップを設定する

地図に表示される情報のうち、特定の情報を強調して表示することができます。各地図表示モードでお好みに応じて設定できます。

1 お好みの設定を選び **終了** にタッチするか を押す



-
- 通常表示** : ターゲットマップを解除し、通常の地図表示にします。
-
- 文字拡大** : 文字の情報を拡大表示します。
-
- 道路重視** : 道路に関する情報を強調します。
-
- 住所重視** : 住所に関する情報を強調します。
-
- 施設重視** : 施設情報（施設名、マークなど）に関する情報を強調します。
-

メニュー操作の基本を覚えよう

本機の基本的な操作は、メニューから項目を選んで行います。

メニューを表示する

メニューには、お出かけメニューとショートカットメニューの2種類があります。



•安全な場所に停車して、パーキングブレーキをかけてから操作してください。



•各メニュー項目の内容は、『ナビゲーションブック』の「基本操作」を参照してください。

■ お出かけメニューを表示させる

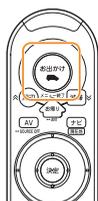
お出かけメニューでは、行き先を探してルートを探することができます。

1



を押す

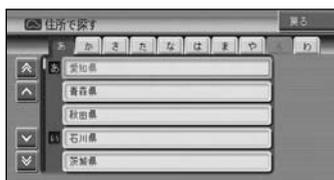
お出かけメニューが表示されます。



2

検索の方法を選ぶ

各検索方法の画面が表示されます。



- お出かけメニューについては、「お出かけボタンで行き先を探そう」(→P34)を参照してください。
- メニューを終了するには、**戻る** にタッチするか、リモコンの または を押します。

■ ショートカットメニューを表示させる

ショートカットメニューには、地図上の現在地（自転車位置）または十字カーソル位置に対して行える操作（ルート探索や場所の登録など）や、サブメニューへの入口が割り当てられています。

1 現在地画面またはスクロール画面で

メニューを選ぶ

ショートカットメニューが表示されます。



- リモコンの **決定** を押して表示させることもできます。
- 目的地の検索で地点を選択した場合にも、ショートカットメニューが表示されます。

現在地画面のとき



スクロール画面のとき



2 項目を選ぶ

選んだ項目を実行する画面が表示されます。



- 各メニュー項目の内容は、『ナビゲーションブック』の「基本操作」を参照してください。
- **地図スクロール** を選ぶと、スクロール画面（→P25）になります。
- ショートカットメニューは現在地画面またはスクロール画面で、選択できる項目が変わります。
- リモコンの **戻る** を押すか、**戻る** にタッチするとメニューを終了させることができます。

■ サブメニューについて

ショートカットメニューの項目にある **サブメニュー** を選ぶと、機能ごとに分類された項目が表示されます。タブにタッチするか、ユニバーサルパッドを左右に操作すると、分類を切り替えることができます。

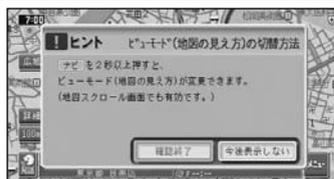


ヒントポップアップについて

HDD楽ナビでは、操作中にその操作に関するヒントがポップアップ表示されることがあります。表示されるヒントポップアップは、画面の状況により異なります。

確認終了 : ヒントポップアップを消します。

今後表示しない : 表示されたヒントポップアップを次回より表示しない設定にします。



- ヒントポップアップをすべて表示しない設定にすることもできます。詳しくは、『ナビゲーションブック』の「ヒントポップアップについて」を参照してください。

リスト表示の画面操作

メニュー操作中に表示されるリスト画面では次の操作をすることができます。

共通操作

カーソル送り : ▲・▼ にタッチするか、リモコンのユニバーサルパッドを上下に操作する。

ページ送り : ⏪・⏩ にタッチするか、リモコンの **周辺**・**跳滞** を押す。



50音タブ付きリスト

都道府県名、市区町村名、地名などのリストでは、共通操作の他に、行送り（あかさたな…）や音送り（あいうえお）を行うことができます。

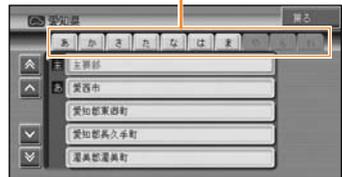
行送り : タブに直接タッチするか、ユニバーサルパッドを左右に操作する。

（あかさたな） : 「あ」→「か」→「さ」→・・・

音送り : 同じタブに数回タッチする

（あいうえお） : **あ** タブ→「あ」→「い」→「う」→「え」→「お」

タブ



サイドメニュー

リスト表示中、▶が表示されているときは、▶にタッチするかユニバーサルパッドを右に操作するとサイドメニューを表示できます。サイドメニューでは、リストの並べ替えや削除などの操作をすることができます。サイドメニューに表示される項目（ヨミ順、呼出日時順など）は、リストによって異なります。



• サイドメニューを閉じるには、◀にタッチするかユニバーサルパッドを左に操作します。



自宅を登録しておこう

本機を使い始める前に自宅の場所を登録しておきましょう。自宅の場所を登録しておくことで、ドライブ先から自宅へ帰るときなど、簡単な操作でルートを設定できるようになります。

- ⚠️ •安全な場所に停車して、パーキングブレーキをかけてから操作してください。
- ✎ •すでに自宅が登録されている場合は、この操作では登録できません。『ナビゲーションブック』の「自宅を登録する」を参照してください。

1 自宅に車を停めて、**お帰り** にタッチする

自宅登録確認画面が表示されます。



- ✎ •自宅以外の場所に車を停めて自宅を登録するときは、地図で十字カーソルを自宅に合わせて **お帰り** にタッチします。
- お出かけメニュー (→P36) で **自宅** を選ぶか、**お帰り** を押して操作することもできます。
- 地図が現在地画面になっていないときは、**ナビ** を押してから操作してください。

2 はい にタッチするか **決定** を押す

自宅が登録されます。

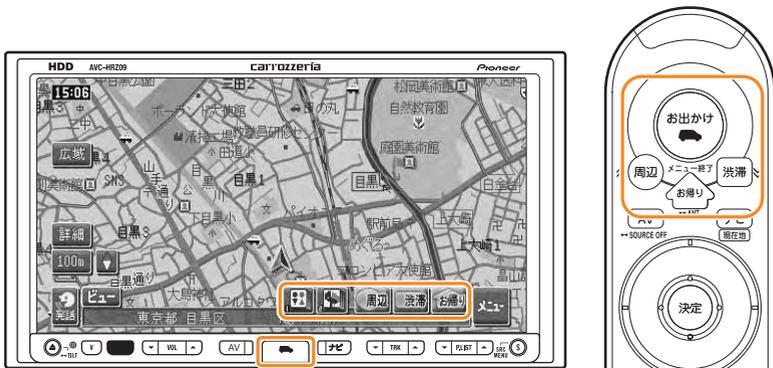


- ✎ •自宅の場所を変更したい場合は、『ナビゲーションブック』の「登録地の登録内容を変更する」を参照してください。

HDD楽ナビを使う

HDD楽ナビの特徴である「お出かけ」「お帰り」「周辺」「渋滞」の4つのボタンを使って、簡単に操作できます。

それぞれのボタンは、モニターやリモコンにあります。また画面上に表示されるそれぞれのショートカットキーにタッチしても、同様に操作することができます。



-   **「お出かけ」ボタン** : お出かけメニューが表示され、色々な方法で行き先を探することができます。(→P34)
-   **「周辺」ボタン** : 自車周辺約16km四方またはルート周辺前方両側約200m以内にあるお店や情報を施設別にリスト表示し、行き先や立寄地として設定することができます。(→P39)
-   **お好み周辺検索** (→P41) : それぞれのタッチキーに登録された3つのジャンルの施設だけを検索することができます。
-   **「渋滞」ボタン** (→P38) : 案内中のルート上や自車周辺の渋滞情報を地図表示と音声で確認することができます。
-   **「お帰り」ボタン** (→P43) : 自宅を登録しておけば、全国どこからでも簡単に自宅までのルート案内を行うことができます。

「お出かけ」ボタンで行き先を探そう

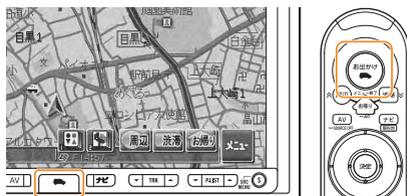
を押すと、お出かけメニューが表示され、色々な方法で行き先を探
すことができ、目的地としてルートを探索することができます。

-  お出かけメニューで利用できる検索方法、
ルート探索後のルート確認画面の詳しい使
いかたについては『ナビゲーションブック』
を参照してください。



1 を押す

行き先を探すためのお出かけメニューが
表示されます。



2 検索方法（例：ジャンルリスト）を選ぶ

選んだ行き先を探す方法の、それぞれ最初の画面が
表示されます。

ここでは「ジャンルリスト」で探す方法を例に説明
します。



-  「ジャンルリスト」以外の方法で行き先を探す場合は、「お出かけメニューで利用できる
検索方法」(→P36)を参照してください。

3 ジャンルや所在地などを順に選び、施設を絞り込む



4 ▲・▼ にタッチするか、ユニバーサルパッドを上下に操作して候補の施設にカーソルをあわせる

カーソルをあわせた施設の周辺付近の地図が画面右側に表示されます。



5 施設(行き先)を選ぶ

行き先候補が画面全体に地図表示され、ショートカットメニューが表示されます。

6 ここへ行く を選ぶ

ルート探索が開始されます。



7 案内開始 を選ぶ

行き先までのルートが設定されると、設定ルートは明るい緑色で表示されます。(細街路はピンク色、有料道路は明るい青色で表示されます。)



8 車を発進させる

パーキングブレーキを解除して走行を始めると、ルート案内が始まり、目的地付近に到着すると自動的に終了します。



•安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。

•実際の交通規則に従って走行してください。



•設定したルートは、車のACCをOFF（エンジンを切る）にしても記憶しています。

•案内中のルートを消去したいときは、お出かけメニュー（→P29）から **ルート消去** → **はい** の順に操作します。

お出かけメニューで利用できる 検索方法

名称

行き先の名称をひらがなで入力して検索します。ジャンルやエリアを指定して検索することもできます。

例：とうきょうでいずにーらんど



ジャンルワード

行き先のジャンルに関連するキーワード(ひらがな)を入力して検索します。

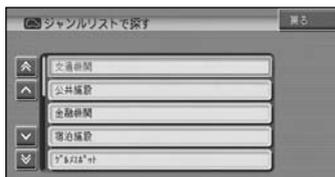
例：かーようひん



ジャンルリスト

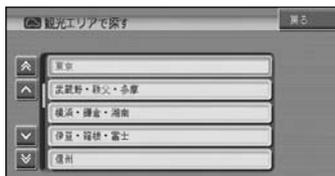
行き先のジャンル(交通機関、公共施設など)から検索します。

例：交通機関、公共施設



観光エリア

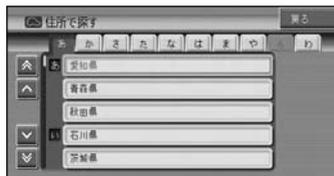
目的別に分類された観光エリアのリストから検索します



住所

行き先の住所を入力して検索します。

例：東京都港区赤坂1-X-X



電話番号

行き先の電話番号を入力して検索します。

例：031234XX00



• **緯度経度** を選ぶと、行き先の緯度経度を入力して検索することができます。

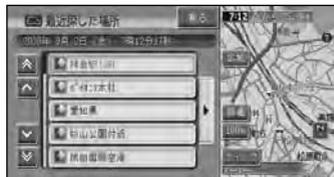
登録した場所(登録されている場合)

登録してある場所から検索します。日付順や自転車位置に近い順、よみなどで登録地を検索することもできます。



最近探した場所(履歴がある場合)

今までに検索した場所の履歴から検索します。日付順や自転車位置に近い順で検索することもできます。



自宅(登録されている場合)

自宅を行き先としてルートを探します。

■ルート案内中の画面

目的地まで誘導させるルートが設定されている場合に表示されます。

目的地までの道のり距離と到着予想時刻

立寄地までの距離・時刻にすることもできます。

ルートインフォメーション

2つ先までの案内地点の距離、進行方向、次の案内地点の交差点名称が表示されます。

ルート

設定したルートは、一般道路は明るい緑色（細街路はピンク色、有料道路は明るい青色）で表示されます。



通過交差点名
レーン案内表示
レーンごとの進行方向が表示されます。誘導レーンは緑色で表示されます。

目的地の方向

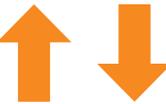
現在地と目的地を結んだ線。

方面看板表示

交差点に近づくと交差点案内画面に変わります。

現在画面地

交差点を通過すると現在地画面に戻ります。



交差点案内画面

ドライバーズビュー

ランドマーク

信号や目印になるお店などが表示されます。



レーン案内表示

ウィンドウマップ

ノーマルビューの地図が表示されます。



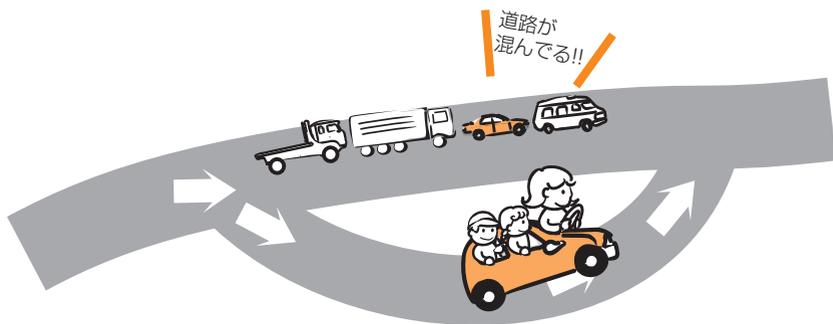
- ルートインフォメーションの矢印にタッチすると次の案内地の音声案内と地図表示を行います。

「渋滞」ボタンで渋滞情報を確認しよう

「渋滞」ボタンでは、ルートが設定されている場合、ルート上の渋滞情報（VICS）をレベル3（地図）とガイド音声で確認することができます。



•VICSに関して、詳しくは『ナビゲーションブック』を参照してください。

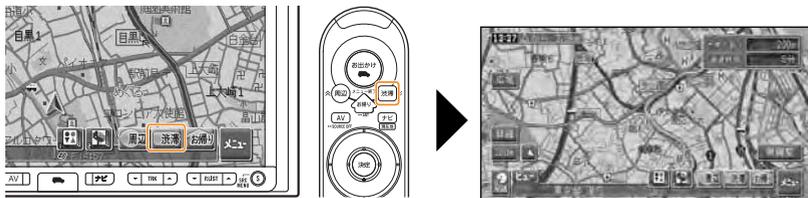


ルート案内中に渋滞情報を確認しよう

7

渋滞 にタッチするか 渋滞 を押す

渋滞している場所の地図が表示され、渋滞状況が音声で案内されます。



- 案内中のルートが無い場合は、自転車周辺の規制情報のみを表示・案内します。
- 「渋滞」にタッチまたは「渋滞」を押すごとに、ルート上の前方最大5ヵ所まで渋滞情報を表示することができます。
- 渋滞情報がないときまたは渋滞情報を受信していないときは、“この先しばらく渋滞情報はありません”とアナウンスされます。
- 本機に携帯電話を接続し、ユーザー登録および初期登録が完了している場合は、専用サーバーから全国の任意の位置のVICS情報を受信することができます（オンデマンドVICS）。詳しくは『ナビゲーションブック』を参照してください。

「周辺」ボタンで近くの施設を探そう

「周辺」ボタンでは、自車周辺約16km四方またはルート前方両側約200m以内にあるお店や情報を施設別にリスト表示し、行き先や立寄地として設定することができます。

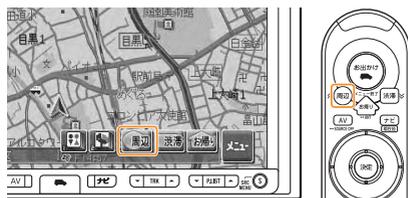


- スクロール中は、カーソル位置周辺約16km四方の検索となります。
- ルート探索後のルート確認画面の詳しい使いかたについては『ナビゲーションブック』を参照してください。



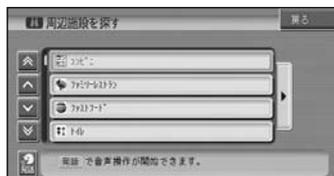
1 「周辺」にタッチするか「周辺」を押す

ジャンルを選ぶための周辺検索リストが表示されます。周辺検索リストから、表示したい周辺の施設を選びます。



2 表示したい施設を選ぶ

選んだ施設をさらに詳細に絞り込む（チェーン店など）ためのリスト画面が表示されます。



3 全選択を選ぶ

選んだ施設に該当する情報がある場合、施設をさらに詳細に絞り込んでいきます。検索の結果がリスト表示されます。



- 周辺に選んだ施設がない場合は、「この周辺のデータがありません」とメッセージが表示されます。

4 ▲・▼にタッチするか、ユニバーサルパッドを上下に操作して候補の施設を選ぶ

選んだ施設が画面右側に表示されます。

- リストは、自車位置あるいはカーソル位置から近い順に表示されます。



5 施設名にタッチするか 決定 を押す

選んだ候補が画面全体に地図表示され、ショートカットメニューが表示されます。

6 ここへ行く を選ぶ

ルート探索が開始されます。



7 案内開始 を選ぶ

行き先までのルートが設定されると、設定ルートは明るい緑色で表示されます。(細街路はピンク色、有料道路は明るい青色で表示されます。)



8 車を発進させる

パーキングブレーキを解除して走行を始めると、ルート案内が始まり、目的地付近に到着すると自動的に終了します。

- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。
- 実際の交通規則に従って走行してください。
- 案内中のルートが消去したいときは、お出かけメニュー (→P29) から **ルート消去** → **はい** の順に操作します。
- 検索したジャンルのロゴマークが地図上に表示されます。ロゴマークを消したいときは、**周辺** または **周辺** → **▶** → **結果消去** の順に操作します (車のACCをOFF (エンジンを切る) にしても消えます)。

お好み周辺検索を使おう

お好み周辺検索は、 または と同じ機能ですが、それぞれのタッチキーに登録された3つのジャンルの施設を同時に検索することができます。



- お好み周辺検索には、あらかじめ次の施設が登録されています。
 - (お好み周辺1) : トイレ、ガソリンスタンド、コンビニ (トイレ関係)
 - (お好み周辺2) : ファミリーレストラン、ファストフード、コンビニ (食事関係)
- お好み周辺検索に登録されている施設は、お好みに応じて変更することができます。詳しくは、『ナビゲーションブック』を参照してください。
- / のリストから **お好み周辺** を選んで操作することもできます。

お好み周辺検索で周辺の施設を検索して、ルート探索しよう

お好み周辺検索は、自車の現在位置やルート周辺で登録してある3つのジャンルを同時に検索することができます。

1 または にタッチする

選んだグループでお好み周辺検索が実行され、検索結果画面が表示されます。



- リモコンで操作する場合は を押してリストから **お好み周辺** を選んでから、**お好み周辺1** または **お好み周辺2** を選びます。

2 次の施設 または 前の施設 にタッチして目的の施設を選ぶ

最も近い施設が表示されます。次の操作で他の施設を選ぶことができます。



次の施設 : 次に近い施設を表示します。

前の施設 : ひとつ前に表示した施設を表示します。

自車周辺 : ルート案内中でルート沿いに施設がある場合に、自車周辺検索を行います。

ルート周辺 : 自車周辺検索を行った場合に表示され、ルート周辺検索を行います。

3 ここへ行く を選ぶ

ルート探索が開始されます。



- すでにルート案内中で、立寄地が5件未満のときは、**ここへ立ち寄る** を選ぶことができ、行き先はそのまま立寄地として、選んだ施設を設定することができます。

4 案内開始 を選ぶ

行き先までのルートが設定されると、設定ルートは明るい緑色で表示されます。(細街路はピンク色、有料道路は明るい青色で表示されます。)



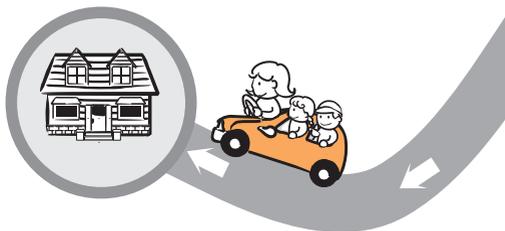
5 車を発進させる

パーキングブレーキを解除して走行を始めると、ルート案内が始まり、目的地周辺に到着すると自動的に終了します。

- ⚠️ **安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。**
- 実際の交通規則に従って走行してください。
- ✎ **案内中のルートが消去したいときは、お出かけメニュー (→P29) から **ルート消去** → **はい** の順に操作します。**
- 検索したジャンルロゴマークが地図上に表示されます。ロゴマークを消したいときは、**周辺** または **結果消去** の順に操作します (車のACCをOFF (エンジンを切る) にしても消えます)。

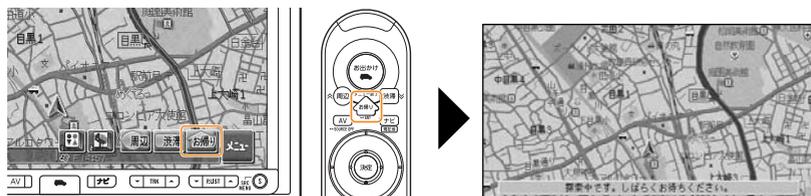
「お帰り」ボタンで自宅へ帰ろう

自宅を登録しておけば、「お帰り」ボタンを使って、全国どこからでも簡単に自宅までのルート案内を行うことができます。



1 「お帰り」にタッチするか「お帰り」を押す

自宅までのルート探索が開始され、終了すると自動的に案内が開始されます。



- 他の目的地にルート案内中の場合は、確認のメッセージが表示されます。「はい」を選ぶと、自宅までのルート探索を開始します。

2 車を発進させる

パーキングブレーキを解除して走行を始めると、ルート案内が始まり、自宅付近に到着すると自動的に案内を終了します。

- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。
- 実際の交通規則に従って走行してください。
- 案内中のルートを消去したいときは、お出かけメニュー（→P29）から **ルート消去** → **はい** の順に操作します。

音楽や映像の楽しみかた

AVソースの切り替えかた

AVソースとは、テレビやDVD、CD、ミュージックサーバーなど、本機の持つオーディオ・ビデオ機能のことを呼びます。次の2つの方法で希望のソースに切り替えます。

ソースを選ぶと、そのソースがONになります。

それぞれのソースの操作方法は、『オーディオブック』を参照してください。



- AVIC-HRZ08はMD再生機能を搭載していません。
- 接続されていない機器や準備のできていない機器（CD未挿入など）には切り替わりません。
- その他、AVソースとして楽しむために設定が必要となるものがあります。詳しくは『オーディオブック』を参照してください。

■ソースを切り替える

1 を押してソースを選ぶ

 を押すごとに、以下のように切り替わります。



AVIC-HRZ09

DVD・CD・ROM (WMA/MP3) →MSV (ミュージックサーバー) →FM→AM→TV→MD→地上デジタルTV→iPod→M-CD→VTR→AUX→EXT1→EXT2→元に戻る

AVIC-HRZ08

DVD・CD・ROM (WMA/MP3) →MSV (ミュージックサーバー) →FM→AM→TV→地上デジタルTV→iPod→M-CD→VTR→AUX→EXT1→EXT2→元に戻る

■ AVソースメニューでソースを選ぶ

AVソースメニューを表示させてAVソースを選ぶこともできます。

1 **S**を押す



2 AVソースを選ぶ

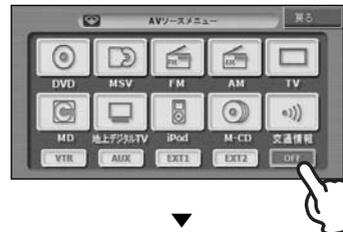


■ ソースをOFFにする

1 **AV** を1秒以上押すか、AVソースメニューで **OFF** を選ぶ

ソースがOFFになります。

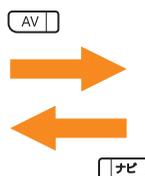
もう一度 **AV** を押すと、OFFにする前のソース画面に戻ります。



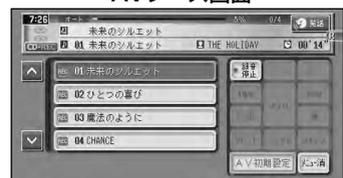
画面の切り替えかた

AVソース画面と地図画面を切り替えるには、次のようにします。

1 **AV** または **ナビ** を押す



AVソース画面



ミュージックサーバー (MSV) について

CDを本機のハードディスクに録音して、いろいろな方法で再生することができます。ミュージックサーバーには約200枚分*のCDを録音できます。お気に入りのCDを録音しておけば、いつでも録音した曲を再生することができます。

操作方法その他、詳しくは『オーディオブック』を参照してください。

* ミュージックサーバーに録音できる枚数は、録音するCDによって異なりますので、目安としてお考えください。

ミュージックサーバーの主な機能

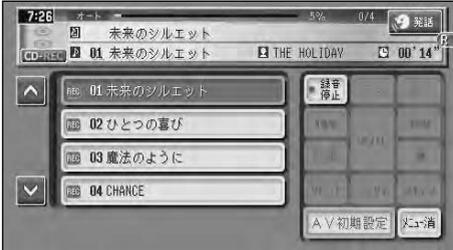
ミュージックサーバーの主な機能は以下のとおりです。



-
- | | |
|-----------|---|
| 録音 | : CDを録音することができます。録音は4倍速による同時録音、さらに裏録（録音中にTVなど他のソースを楽しむこと）もできます。 |
| 再生 | : 録音された音声を、アルバム、アーティスト、ジャンル、お好みの各グループごとなど、いろいろな方法で再生することができます。 |
| 編集 | : 録音された曲について、曲名などの情報を登録したり、再生順やプレイリスト（曲の再生単位）などを編集することができます。 |
-

ミュージックサーバーに録音する

CDを挿入すると、自動的に4倍速でミュージックサーバーに録音されます（オートモード）。



- 録音モードは、オートモードのほかに、手動で録音するマニュアルモード、CDの先頭の1曲だけを自動で録音するシングルモードがあります。
- すでに録音済みのCDは録音されません。
- 録音モードがオートの場合で、未録音の曲が含まれている場合は、未録音の曲のみ自動で録音します。
- 録音中は選曲などができません。選曲したいときは、**録音停止** にタッチして、録音を中止します。

音声操作を覚えよう

音声で、ナビゲーションやAVソースを操作することができます。



•ここで紹介しているほかの音声操作や、発話できる音声認識語について詳しくは、『ナビゲーションブック』の「音声操作」を参照してください。

音声操作の基本

■発話するタイミング

発話するときは、にタッチするかを押します。“ピッ”と音が鳴って画面のキャラクターが、マイクを差し出してから発話してください。キャラクターがマイクを差し出していないときやキャラクターが表示されていないときは、にタッチするかを押すと、マイクを差し出したキャラクターが表示されて発話できる状態になります。

この状態のとき発話してください。



この状態のときは、発話しても認識されません。



操作に慣れるまでは、安全な場所に停車して、発話のタイミングをつかむ練習をしてください。



•音声操作を行うには、発話を正しく認識させる必要があります。

そのために、以下の点に注意してください。

- 自動車の窓は閉めておく
- エアコンの風量を下げる
- はっきりと明瞭に発話する
- 音声認識語を正しく発話する
- 音声案内中は発話しない

•ナビゲーションのメニューを表示しているときなどは、音声操作を受け付けられない場合があります。

•音声操作を開始すると、自動的に本機の音量が下がります。

本機では、お出かけメニュー、周辺メニューおよび地図画面、AVソース画面から簡単に音声操作を行うことができます。

それぞれの音声操作の方法は以下のとおりです。

■ お出かけメニューでの音声操作

お出かけメニュー表示中は、行き先などを音声で探すことができます。

 または  を押し、 にタッチするか  を押す



■ 周辺検索メニューでの音声操作

自転車位置周辺や目的地周辺の施設などを音声で探すことができます。

 にタッチするか  を押し、 にタッチするか  を押す



■ タッチキーを使った音声操作

地図画面やAVソース画面からは、ナビゲーション機能やAV機能を音声で操作することができます。

 にタッチするか  を押す



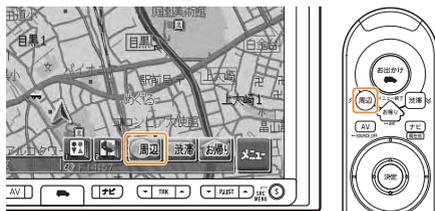
- 先に  にタッチするか  を押してから、“お出かけ”、“周辺”と発話しても、上記の操作を行うことができます。
- 停車中はボイスヘルプ（発話できる音声認識語の一覧）が表示されます。

音声で操作してみよう

周辺 または **周辺** を操作して、音声操作を行う方法を例に説明します。

1 **周辺** にタッチするか **周辺** を押す

周辺メニューが表示されます。



- 音声認識語については、『ナビゲーションブック』の「音声操作」を参照してください。
- **周辺** にタッチするか **周辺** を押して、“周辺”と発話しても周辺メニューを表示させることができます。その場合は、手順**3**に進んでください。

2 **発話** にタッチするか **発話** を押す



3 “ピッ” と音が鳴ったら、“コンビニ” (音声認識語) と発話する

周辺のコンビニが検索されます。



“ここからはタッチキーまたはリモコンで操作してください。”と言われたら

音声操作から通常の操作に切り替わりましたので、画面のタッチキーやリモコンで操作を続けてください。

発話しても認識されなかったり、言い間違えたときや、操作を戻したりやめたりするときは以下のように発話します。

“違う”と発話する → 1つ前の画面に戻り、もう一度発話できる状態になります。

“中止する”と発話する → 音声操作を中止します。

液晶画面の正しい使いかた

■取り扱い上のご注意

- 市販の液晶保護フィルムを貼ると、タッチパネルでの操作に支障が出る場合があります。
- 液晶画面は次の温度範囲内でお使いください。
使用温度範囲：-10度～+50度
保存温度範囲：-20度～+80度
- 直射日光の当たる状態で長時間使用すると、高温になり、液晶画面が故障する恐れがあります。できる限り直射日光が当たらないようにしてください。



- 液晶画面は、車内での視認性向上のためにむき出しになっています。故障する恐れがありますので、液晶画面を強く押さないでください。
- キズや汚れの原因になりますので、液晶画面に触れるときは、必ず指先で触れてください。
- 本機を使用していないときは、画面を閉じた状態にしてください。
- 画面の角度調整や開閉を手動で行ったりしないでください。画面に強い力が加わると故障することがあります。
- 画面の角度調整や開閉をするときに、物をはさまないように注意してください。物をはさまってしまったときは、はさまった物を取り除いてから開閉操作をしてください。

■液晶画面について

- 液晶画面の中に小さな黒い点や明るく光る点（輝点）がでることがあります。これは、液晶画面特有の現象で故障ではありません。
- 寒いところでお使いになるときは、電源を入れた後、しばらく画面が暗いことがあります。時間がたつと正常な明るさに戻ります。
- 液晶画面に直射日光が当たると、光が反射し画面が見づらくなりますので、直射日光をささぎってください。

■小型蛍光管について

液晶画面を光らせるために、液晶画面内部に小型蛍光管を使用しています。

- 蛍光管は約1万時間お使いになると寿命になります。（寒いところでお使いになると、寿命が短くなることがあります）
- 蛍光管が寿命になると、画面が暗くなったり、映像が映らなくなったりします。このときはお買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。

■お手入れについて

- 液晶画面に付いたホコリや液晶画面の汚れを清掃するときは、電源を切ってから、柔らかい布でから拭きしてください。
- 液晶画面を拭くときは、ツメで引っかかないように注意してください。画面にキズが付くと映像が見づらくなります。
- 化学ぞうきんをお使いの場合は、化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。
- ぬれたぞうきんは使用しないでください。また、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。

ディスクの正しい使いかた

■取り扱い上のご注意

- 下記マークのついたディスクをご使用ください。
DVDビデオ



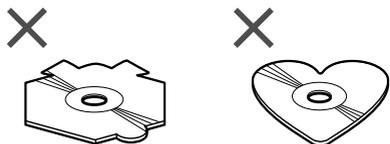
CD



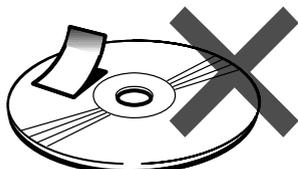
- ひび、キズ、そりのあるディスクは使用しないでください。



- 特殊形状のディスクは、使用しないでください。故障の原因になります。



- ディスクを持つときは、記録面（虹色に光っている面）を触らないようにしてください。
- ディスクにキズを付けしないでください。
- ディスクに紙やシールなどを貼り付けしないでください。



●製品設計上配慮していますが、機構上あるいは使用環境・ディスクの取り扱いなどにより、ディスク面に実使用上支障のない程度のキズが付くことがあります。これは、製品の故障ではありません。一般的な消耗としてご理解ください。

●再生できるディスクの種類やファイル形式などについては『オーディオブック』を参照してください。

■お手入れについて

- ディスクが汚れたときは、柔らかいきれいな布で、ディスクの内側から外側へ向かって軽く拭いてください。

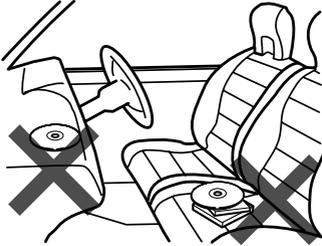


- ディスクに、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品をかけないでください。また、ディスクには、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは使用しないでください。



■保管上のご注意

- ディスクは、直射日光の当たるところや高温になるところには、保管しないでください。



- ディスクがそらないように、必ずケースに入れて保管してください。

■ディスク再生の環境について

- 走行中に振動でディスクのデータを正確に読み取れないことがあります。
- 低温時、ヒーターを入れた直後にディスク再生を始めると、本機内部のレンズやディスクに露が付いて、正常な再生ができないことがあります。このようなときは、1時間ほど放置して自然に露が取れるまでお待ちください。ディスクに付いた露は柔らかい布で拭いてください。
- 高温になると保護機能が働き、ディスク再生が停止します。

MDの正しい使いかた

■使用できるMDについて

- 下記マークの付いているMD（ミニディスク）をご使用ください。



- 長時間録音されているMDも再生できます。
- 音楽用以外のMDは使用しないでください。故障の原因になります。

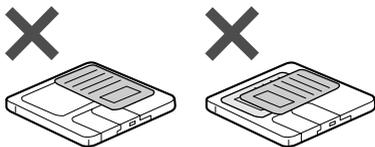
■取り扱い上のご注意

- MDのシャッターを手であけないでください。無理にあけるとこわれることがあります。

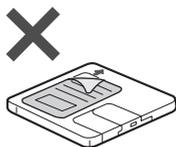


■ラベルについて

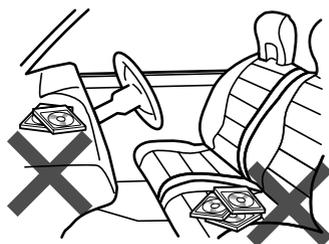
- MDに付属のラベルは、必ず指定の位置に貼ってください。指定以外の位置に貼ったり、2枚重ねて貼ったりすると、MDが取り出せなくなることがあります。



- ラベルがめくれたり、浮いたりしたMDは使用しないでください。ラベルが引っかけたり、MDが取り出せなくなります。このようなMDは新しいラベルに張り替えてからお使いください。



- MDは、直射日光の当たるところや高温になるところには、保管しないでください。



■お手入れについて

- MDカートリッジ表面が汚れたときは、柔らかいきれいな布で軽く拭いてください。
- MDにベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品をかけないでください。



- MD用クリーニングディスクを使用するときは、クリーニングディスクの説明書や注意書きを十分お読みください。クリーニングディスクによっては製品の故障の原因になる場合があります。

■寒いときの結露について

- 寒いとき、ヒーターを入れた直後にMDの再生を始めると、本機内部の光学系レンズやMDに露が付いて、正常な再生ができないことがあります。このようなときは、1時間ほど放置して自然に露がとれるのを待ちください。MDのカートリッジ表面に付いた露は柔らかい布で拭いてください。

故障かな？と思ったら

故障かなと思ったら

修理を依頼する前に、以下の内容をチェックしてください。
（『ナビゲーションブック』、『オーディオブック』の「故障かな？と思ったら」もご覧ください。）

チェックしても直らないときは

本機をリセットしてください。
→「リセットについて」(P20)

それでも直らないときは

「お客様登録とアフターサービス」(→P60)をお読みになり修理を依頼してください。

共通項目

■電源が入らない、動作しない

| 原因 | 処置 |
|---------------------------|--|
| ハードディスクカバーを開いている。 | ハードディスクカバーを開けないでください。故障の原因となることがあります。ハードディスクカバーを開けたことによるトラブルについては、保障いたしかねます。 |
| ヒューズが切れている。 | ヒューズが切れた原因を解決し、切れたヒューズを同じ容量のヒューズと交換してください。 →『取付説明書』 |
| ノイズなどが原因で内蔵のマイコンが誤動作している。 | リセットボタンを押してください。 →「リセットについて」(P20) |

■リモコンで操作できない、操作に合った正しい動作をしない

| 原因 | 処置 |
|------------------------|--|
| 電池の(+)と(-)の向きを逆に入れている。 | 正しく入れてください。 →「お使いになる前の準備」(P11) |
| リモコン受光部に直射日光が当たっている。 | リモコン受光部に近づけて操作してください。 →「各部の名前とおもな働き」(P14) |
| 電池が消耗している。 | 新しい電池に交換してください。 →「お使いになる前の準備」(P11) |

■エンジンスイッチをONまたはACCにすると、モーター音がる

| 原因 | 処置 |
|--------------------|----------|
| 本機がディスクの有無を確認している。 | 正常な動作です。 |

■映像が出ない

| 原因 | 処置 |
|---|---|
| パーキングブレーキコードが接続されていない。 パーキングブレーキをかけていない。 | パーキングブレーキコードを接続し、パーキングブレーキをかけてください。 →『取付説明書』 |
| ナビスタンバイ状態になっている。 | スタンバイ状態を解除してください。 →「スタンバイ機能について」(P12) |

■音が出ない

| 原因 | 処置 |
|---------------------------------|---|
| 音量が0になっている。 | 音量を上げてください。 本機に5.1ch DSPユニットとオーディオマスターユニットを組み合わせているときは、オーディオマスターユニットの音量を上げてください。 |
| システム設定の5.1ch DSPユニットの設定が間違っている。 | 正しく設定してください。 →『オーディオブック』 |
| 接続が間違っている。 | 接続を確認してください。→『取付説明書』 |

■ナビのガイド音声やハンズフリーの音量を調整できない

| 原因 | 処置 |
|------------------|--|
| 本機の音量ボタンを操作している。 | ナビの案内音量、操作音量、受話音量、着信音量の調整は、ナビのメニューで調整します。 →『ナビゲーションブック』の「音量を調整する」 |

■音量を調整できない (5.1chDSPユニット接続時)

| 原因 | 処置 |
|------------------|---|
| 本機の音量ボタンを操作している。 | 本機に5.1ch DSPユニットとオーディオマスターユニットを組み合わせたときは、オーディオマスターユニットで音量を調整してください。 |

■ナビのガイド音声やハンズフリー音声がでない(5.1chDSPユニット接続時)

| 原因 | 処置 |
|------------------------------|---|
| オーディオマスターユニットのソースがOFFになっている。 | オーディオマスターユニットのソースをONにしてください。ソースOFF時に案内音声を聞きたいときは、本機にガイド音声用スピーカー「CD-TS36G」を接続してください。 |
| ガイドスピーカー接続端子を接続していない。 | 接続を確認してください。→『取付説明書』 |

■液晶画面が暗い

| 原因 | 処置 |
|-----------------|---|
| 「明るさ」の調整が適切でない。 | 「明るさ」を調整してください。 →『オーディオブック』 |
| 車内の温度が低い。 | 液晶画面は、周囲の温度が低いと画面が暗くなることがあります。ヒーターで車内の温度を上げてください。 |

ナビゲーション

■自車位置を測位できない、測位誤差が大きい

| 原因 | 処置 |
|---------------------------|---|
| 簡易ハイブリッドシステムになっている。 | 簡易ハイブリッドシステムは3Dハイブリッドシステムに比べて測位精度が悪くなります。3Dハイブリッドシステムにするには、車速パルスを接続してください。 |
| GPSアンテナの上に電波をさえぎる物を置いている。 | GPSアンテナの上には何も置かないでください。ワイパーなど、電波をさえぎる物があるときは、GPSアンテナの位置を変えてください。 |
| GPS受信感度が低い。 | GPSアンテナの感度を確認して、GPSアンテナの位置を変更してください。 車内に取り付けている場合は、必ず金属シートを使用してください。→『取付説明書』 |
| 車速パルスが正しく入力されていない。 | 接続状態画面で、接続を確認してください。 →『取付説明書』 |

DVD

■再生できない

| 原因 | 処置 |
|--------------------------|---|
| ディスクが汚れている。 | 汚れを拭き取ってください。 →「ディスクの正しい使いかた」(P52) |
| 本機で再生できない種類のディスクが入っている。 | ディスクを確認してください。 →『オーディオブック』の「再生できるディスクについて」 |
| PAL方式のディスクを挿入している。 | NTSC方式のディスクに交換してください。 |
| 本機のリージョン番号と異なるディスクを挿入した。 | 本機と同じリージョン番号のディスクに交換してください。 |

CD、WMA/MP3

■再生できない

| 原因 | 処置 |
|-------------------------|---|
| ディスクが汚れている。 | 汚れを拭き取ってください。 →「ディスクの正しい使いかた」(P52) |
| 本機で再生できない種類のディスクが入っている。 | ディスクを確認してください。 →『オーディオブック』の「再生できるディスクについて」 |

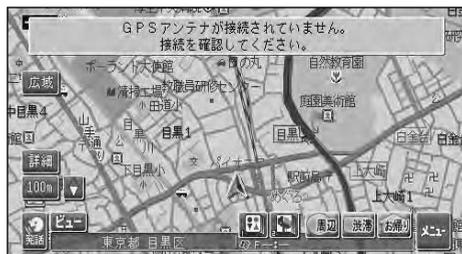
MD

■再生できない

| 原因 | 処置 |
|--------------------|--|
| MDが汚れている。 | MDを交換してください。 |
| MDが正しい向きで挿入されていない。 | MDを取り出して正しい向きに挿入してください。→「ディスクのセットと取り出しかた」(P17) |

3Dハイブリッドセンサーのエラーメッセージ

3Dハイブリッドセンサーは自転車位置を高精度に測位するための機能の一つです。本機をはじめてお使いになるとき、3Dハイブリッドセンサーは初期学習を始めます。初期学習が正しくできなかった場合は、画面に次のようなメッセージが表示されます。



このようなメッセージが表示されたときは、以下の内容を参照して対処してください。

■走行開始後のエラーメッセージ

- [車速パルスが接続されていません。簡易ハイブリッドで動作します。]
「取付説明書」を参照して、ピンクリード線（車速信号入力）を接続してください。正しく接続した後、「センサー学習」のオールリセットを行い、3Dハイブリッドで初期学習をやり直します。
- [3Dハイブリッドセンサーが正常に動作していません。本体の取付け角度や向きを確認後、決定を押してください。取付けが正常な場合は、販売店またはサービスステーションに御相談ください。]
「取付説明書」を参照して、本体の取り付け角度や向きが間違っていないか確認してください。取り付けが正しい場合は、内蔵センサーの故障が考えられます。販売店またはサービスステーションにご相談ください。
- [車速パルス信号が異常です。接続を確認してください。]
「取付説明書」を参照して、ピンクリード線（車速信号入力）の接続が間違っていないか確認してください。

■その他のエラーメッセージ

- [内蔵のセンサーが異常です。販売店、またはサービスステーションに御相談ください。]
内蔵のセンサーの故障が考えられます。販売店またはサービスステーションにご相談ください。
- [測位不能になりました。販売店またはサービスステーションに御相談ください。]
ハードウェアの故障、劣化等が考えられます。販売店またはサービスステーションにご相談ください。
- [GPSアンテナが接続されていません。接続を確認してください。]
- [GPSアンテナが異常です。販売店またはサービスステーションに御相談ください。]
GPSアンテナの接続を確認してください。
正しく接続されている場合は、断線・故障・劣化等が考えられます。販売店またはサービスステーションにご相談ください。
- [車速信号線が外れました。接続を確認してください。]
ピンクリード線（車速信号入力）の接続を確認してください。
- [取付け位置の変化を検出しました。センサーの再学習を開始します。]
本体の取り付け位置の変化を自動で検出したことをお知らせするメッセージです。

お客様登録とアフターサービス

お客様登録 について

保証書発行兼お客様登録カードは、お買い上げ年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ、ご購入の際に販売店より受け取ってください。

この製品は、より確実にお客様をサポートさせていただくために「保証書発行兼お客様登録カード」の返送もしくはインターネット登録による、お客様の登録と保証書の発行を実施させていただいております。お手数ではございますが必ず登録手続きを行ってくださいますようお願いいたします。

登録方法

①「保証書発行兼お客様登録カード」の返送によるご登録

同梱の「保証書発行兼お客様登録カード」に住所、お名前、電話番号および裏面のアンケートに必要な事項をご記入のうえ、「保証書発行兼お客様登録カード③」を弊社まで返送してください。ご記入の住所、お名前に郵送いたしますので、正確に記入してください。

② インターネットによるご登録

弊社で登録専用ホームページにアクセスし、住所、お名前、電話番号およびアンケートに必要な事項をご記入のうえ送信してください。ご記入の住所、お名前に郵送いたしますので、正確に入力してください。

なお、インターネット登録のお客様は修理の際に、郵送される保証書と「保証書発行兼お客様登録カード③」を一緒に提示していただきますので大切に保管願います。

ご登録専用ホームページ

<https://www3.pioneer.co.jp/members/navi/>

保証書発行 について

■保証書のお届けについて

ご登録手続き完了後、保証書を郵送にてお届けいたします。

保証書のお届けには3週間ほどかかります。

ご登録いただけない場合は、保証書の発行ができません。

■保証書お届けまでに故障が発生した場合

「保証書発行兼お客様登録カードお客様控②」は、お客様登録手続き中の証明となるものですので、保証書をお届けするまでの間、大切に保管してください。

■インターネット登録の場合

インターネット登録のお客様は登録後、郵送された保証書と「保証書発行兼お客様登録カード③」をあわせてご提示いただきますので大切に保管してください。

保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

保証期間中の
修理について

万一、故障が生じたときは、次ページの当社無料修理規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。

保証期間経過後の
修理について

お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の
最低保有期間

当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。(性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です)

ご質問・ご相談は

本機、または保証書発行兼お客様登録カードに関するご質問、ご相談はパイオニアカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

お願い

より確実にお客様をサポートさせていただくために、万一、保証書がお手元に届かない場合や、ご転居、住所の変更等、ご登録内容に変更が生じましたら、お手数ですがパイオニアカスタマーサポートセンターへご連絡くださるようお願いいたします。

カスタマーサポートセンター

 0070-800-8181-11(フリーフォン)

TEL 03-5496-8016(一般電話)

なお、登録内容の変更はホームページからも行えますのであわせてご利用くださいますようお願いいたします。

ご登録専用ホームページ

<https://www3.pioneer.co.jp/members/navi/>

修理をご依頼になるときは、故障の原因をより早く確実に解決するため、製品一式をお持ち込みください。なお、サービス対応時におきましては、お客様が保存されたデータが消えることがあります。重要な内容は紙などに控えておいてください。

無料修理規定

1. 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
 2. 本取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意にしたがった使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはパイオニアサービスステーションが無料修理いたします。
 3. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には商品と保証書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店または別紙「ご相談窓口・修理窓口のご案内」のパイオニアサービスステーションにご依頼ください。
 4. ご転居、ご贈答品等で保証書または保証書発行兼お客様登録カードに記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、別紙「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧くださいのうえ、お近くのパイオニアサービスステーションへご相談ください。
 5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛かり等による故障および損傷。
 - 業務用の長時間使用、船舶への搭載等、通常以外のご使用をされた場合の故障および損傷。
 - 消耗品（各部ゴム、電池等）の交換。
 - 未登録のお客様で保証書発行兼お客様登録カードのご提示がない場合。
 - 保証書の文字を書きかえられた場合。
 - 保証書発行兼お客様登録カードにお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合。
 - 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。
 6. 保証書およびこの無料修理規定は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
 7. 保証書および保証書発行兼お客様登録カードは再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
- * 保証書は保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または別紙「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧くださいのうえ、パイオニアカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
- * 保証期間中に保証書を紛失した場合でもご登録いただいておりますと、確認に多少お時間をいただく場合がございますが、当社無料修理規定に基づき修理いたします。

お客様の個人情報は、下記の目的のために利用させていただきます。

- 商品創りのための統計的分析（個人を識別・特定できない形態に加工した統計データとして使用）
- ご登録いただいた商品に関する重要なお知らせのご連絡
- 新製品、バージョンアップなどに関するご案内（ご案内の送付に同意いただいた方のみ）
- アンケート実施のご案内（アンケート協力に同意いただいた方のみ）

※尚、お客様から収集する個人情報は弊社が定める個人情報保護方針に則って厳重に管理いたします。

お客様の個人情報 について

仕様

◆共通部

最大消費電流：10A
使用電圧：DC14.4V（10.8～15.1V使用可能）

◆GPS部

受信方式：12チャンネルマルチチャンネル受信方式

◆オーディオ部

最大出力：50W×4
負荷インピーダンス：4Ω（4～8Ω使用可能）
プリアウト最大出力レベル：1.8V/1kΩ
外部映像入力レベル：1Vp-p/75Ω
外部音声最大入力レベル：1.5V/22kΩ
イコライザー：3バンドパラメトリック
[周波数（F+R+S）]
LOW：40/80/100/160Hz
MID：200/500/1k/2kHz
HIGH：3.15k/8k/10k/12.5kHz
[調整幅] レベル：±12dB
Q調整：4段階

ハイパスフィルター：

[周波数（F+R）] 50/80/125Hz
[スロープ] -12dB/oct.

サブウーファー出力：

[周波数] 50/80/125Hz
[スロープ] -18dB/oct.
[調整幅] ±12dB
[位相] NOR/REV

◆DVDプレーヤー部

リージョンNo：2
対応ディスク：
DVD-VIDEO、DVD-R/RW（video mode）、
CD-ROM、CD-DA、CD-R/RW
MP3デコーディングフォーマット：
MPEG-1&2 AUDIO LAYER-3
WMAデコーディングフォーマット：
Ver.7&8

◆MDプレーヤー部（AVIC-HRZ09）

再生方式：ATRAC（SP）、
ATRAC3（LP2、LP4）

◆FMチューナー部

受信周波数帯域：76.1～89.9MHz
音声：ステレオ

◆AMチューナー部

受信周波数帯域：522～1 629kHz
音声：モノラル

◆TVチューナー部

受信チャンネル：VHF1～12ch/
UHF13～62ch

音声：ステレオ/音声多重
アンテナ入力：4chダイバーシティ

◆モニター部

画面サイズ：7.0型ワイド
画素数：336 960画素（1 440×234）
方式：TFTアクティブマトリクス方式
使用温度範囲：-10～+50℃
保存温度範囲：-20～+80℃

◆フィルムアンテナ

使用電源：DC8V
最大消費電流：70mA
出力端子：φ3.5ミニプラグ×3+JASO×1

◆外形寸法

本体取付寸法：
178（W）×100（H）×165（D）mm
本体ノーズ寸法：
171（W）×97（H）×16（D）mm
リモコン：
42（W）×148（H）×22（D）mm
GPSアンテナ：
33（W）×36（H）×14（D）mm
フィルムアンテナ：
104（W）×362（H）×0.4（D）（セパ
レータ含む）mm

◆質量

本体：3 200g（AVIC-HRZ09）
2 950g（AVIC-HRZ08）

◆付属品

フィルムアンテナ：1式
リモコン：1
単4型アルカリ乾電池（LR03）：2
音声認識用マイク：1
取付キット：一式*1
コード類：一式*1
スタートブック：1
オーディオブック：1
ナビゲーションブック：1
取付説明書：1
安全上のご注意：1
ご相談窓口・修理窓口のご案内：1
VICSサービス契約約款：1
保証書発行兼お客様登録カード：1*2

*1 取付キットおよびコード類の詳細につきましては、
「取付説明書」をご覧ください。

*2 保証書につきましては、「保証書発行兼お客様登録
カード」のご返送またはインターネットのご登録
による発行となります。

◆その他、商標・著作権等

- 本製品は、電気通信事業法に基づく設計認証を取得しています。

認証番号：A04-0215001

- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro Logic及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。



- DTSは米国Digital Theater Systems, Inc.の登録商標です。



- 本製品は、マクロビジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及びそれに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。

- MP3とは「MPEG Audio Layer 3」の略称で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。本機を提供する場合、非営利目的の個人向けライセンスのみが提供されます。下記放送*で、本機を使うライセンスを提供したり、いかなる形式にせよ、使う権利を意味するものではありません。下記放送*で本機を使用する場合は、それぞれ固有のライセンスが必要となります。詳細はインターネット上のホームページ <http://www.mp3licensing.com> をご覧ください。

*営業目的、すなわち利益の発生するリアルタイム放送（地上波放送、衛星放送、ケーブルテレビを始めとするメディア）、インターネットを使った放送やデータ転送、イントラネットを始めとするネットワーク、あるいはペイオーディオやオンデマンド方式のオーディオといった電子的放送番組の配布システムなど。

- Windows Media™ は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。



- 「Gracenote」及び「CDDDB」は米国グレースノート社の登録商標です。「Gracenote」のロゴ及びロゴタイプ、「CDDDB」のロゴ及びロゴタイプ、及び「Powered by Gracenote」のロゴは、米国グレースノート社の商標です。



※Gracenoteの概要、特許及び商標、エンドユーザー使用許諾書については『オーディオブック』に記載されています。

- FOMA/フォーマは株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標です。

- cdmaOneはCDG (CDMA Development Group) の登録商標です。

-  VICS は、財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

-  DVD フォーマットロゴライセンス (株) の商標です。

-  「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。

- 本製品に収録されたデータ及びプログラムの著作権は、弊社及び弊社に対し著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属しております。お客様は、いかなる形式においてもこれらのデータ及びプログラムの全部または一部を複製、改変、解析等することはできません。

- その他、製品名等の固有の名称は各社の商標又は登録商標です。

- お客様が録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

- 弊社は、本製品に収録された地図データ等が完全・正確であること、及び本製品がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。

- 本機は日本国内専用です。GPSの測位範囲が異なる外国ではご使用頂けません。
- 本製品の仕様及び外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。また、取扱説明書の内容と実物が異なることがあります。その場合における本製品の改造、またはお取り替えのご要望には応じかねます。



この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

パイオニア商品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。
なお、修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな？と思ったら』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、① 型名、② ご購入日、③ 故障症状を具体的にご連絡ください。
<下記窓口へのお問い合わせ時のご注意>
市外局番「0070」で始まる ☎ フリーフォン、および「0120」で始まる ☎ フリーダイヤルは、PHS、携帯電話などからのご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求窓口

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーフォン）

受付 月曜～金曜 9：30～18：00、土曜・日曜・祝日 9：30～12：00、13：00～17：00（弊社休業日は除く）

●カーオーディオ／カーナビゲーション商品

電話 ☎ **0070-800-8181-11** 【一般電話】 **03-5496-8016**
ファックス **03-3490-5718**
インターネットホームページ <http://www.pioneer.co.jp/support/index.html>
※商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

カーナビゲーション「訪問宅電話番号検索機能」に関するご相談窓口

「訪問宅電話番号検索機能」に関する個人情報の削除等の受付窓口

受付 月曜～金曜 9：30～12：00、13：00～17：00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

電話 ☎ **0120-817-088**

部品のご購入についてのご相談窓口

●部品（付属品・リモコン・取扱説明書など）のご購入について

部品受注センター

受付 月曜～金曜 9：30～18：00、土曜・日曜・祝日 9：30～12：00、13：00～18：00（弊社休業日は除く）

電話 ☎ **0120-5-81095** 【一般電話】 **0538-43-1161**
ファックス ☎ **0120-5-81096**

修理についてのご相談窓口

●お買い求めの販売店に修理の依頼ができない場合

修理受付センター（沖縄県を除く全国）

受付 月曜～金曜 9：30～19：00、土曜・日曜・祝日 9：30～12：00、13：00～18：00（弊社休業日は除く）

電話 ☎ **0120-5-81028** 【一般電話】 **03-5496-2023**
ファックス ☎ **0120-5-81029**
インターネットホームページ <http://www.pioneer.co.jp/support/repair.html>
※修理受付および進捗状況確認など（インターネットによる修理受付対象商品は、家庭用オーディオ/ビジュアル商品に限ります）

沖縄サービスステーション（沖縄県のみ）

受付 月曜～金曜 9：30～18：00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

電話 【一般電話】 **098-879-1910**
ファックス **098-879-1352**

この説明書は、再生紙を使用しています。

©パイオニア株式会社 2005

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒1-4-1

< KAMFF > < 05J00000 > < CRA3796-A >